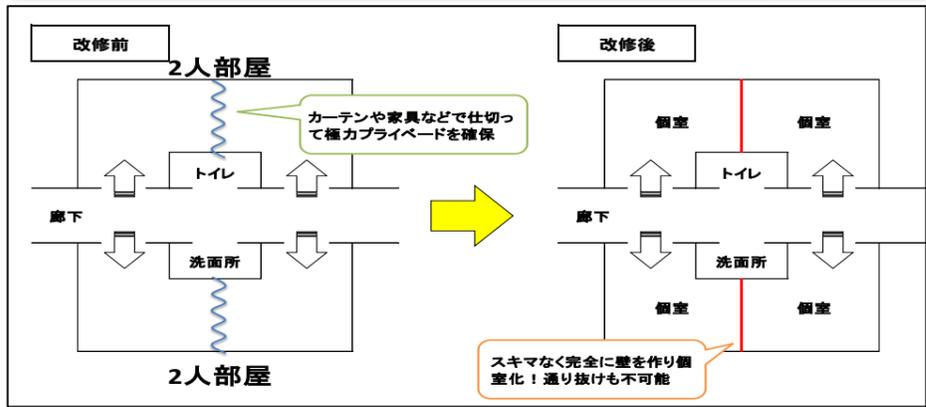


# 特養個室数大幅増加



(左)工事中の居室の様子 (上)違和感なく壁が作られ個室に

(参考:多床室と個室の居住費比較) 単位:円

(1日あたり)	多床室	個室
第1段階	0	320
第2段階	370	420
第3段階	370	820
第4段階	850	1,171



(左)工事中の居室の様子

職員一同努めて参ります。

里会も申請し助成を得ることが出来ました。十月二十三日に工事は終了し個室数は大幅増の三十一室に！個室を利用することで感染症のリスクを軽減できるほか、万が一感染症にかかっても静かな環境でゆっくり静養していただけます。もちろん隣の部屋と完全に分離されたため他利用者の生活音も軽減され、通りぬけもできなくなるなどプライバシーもより確保されることになりました。定員は変わりませんが、個室は男女問わず利用できるため、今まで以上に効率的な部屋運用が期待できます(今までは定員以下でも性別が異なるので空きベッドを使えないことがありました)。個室利用の場合は居住費(部屋代)が上がりますが、それに見合った品質のサービスを提供できるよう、理事長以下職員一同努めて参ります。

特養が新たな姿に……。このほど青森県の助成金を活用して、特養美土里荘南館の多床室を個室に転換する工事を行いました。

南館は平成二十七年三月に増築され、特養定員は七十名、ショートステイ定員は十三名の計八十三名に増加。当初は多床室(二人部屋)を中心に整備し個室は四室のみでした。そして今年、新型コロナウイルス感染症が大流行。対策の一環として、国が多床室の個室化支援を盛り込んだ補正予算を成立させました。それを受け青森県は「地域介護・福祉空間整備等施設整備事業費補助金」として施設の個室化のための助成金を出す事を決定、美土

## 助成金活用し三十一室に

# はんの木だより

2020年10月  
第79号  
社会福祉法人美土里会  
青森県上北郡七戸町寒水 70-17  
電話 0176(62)2761  
http://midorikai-gr.or.jp  
発行人:盛田薫

**豆知識**

叙勲(じょくくん)とは、長年にわたって日本国や社会に対して貢献した方が国に表彰されることです。国家に大きく貢献した方を対象とする**旭日章**のほか、学術分野での研究や学校教育などで功績を残した方を対象とする**瑞宝章**(ずいほうしょう)などがあります。受章者には、**勲記(賞状)や勲章**が与えられます。

これが勲章だ!



## 長年の功績たたえ



特養ご利用者  
**佐藤吉也様**に

叙勲(じょくくん)とは、長年にわたって日本国や社会に対して貢献した方が国に表彰されることです。国家に大きく貢献した方を対象とする**旭日章**のほか、学術分野での研究や学校教育などで功績を残した方を対象とする**瑞宝章**(ずいほうしょう)などがあります。受章者には、**勲記(賞状)や勲章**が与えられます。

令和二年八月、大きなニュースが飛び込んできました。特別養護老人ホーム美土里荘をご利用されている佐藤吉也様が、何と高齢者叙勲の対象となり、国から旭日章を受章されること。思いも寄らない嬉しいお知らせに職員一同もびっくり！同九月一日付で叙勲(じょくくん)が決定、東奥日報などでメディアでも掲載されました。

その後は窓口となった七戸町役場総務課、県外在住のご家族と連絡調整を重ね、同十月十四日、ご利用されている特別養護老人ホーム美土里荘にて叙勲伝達式が行われました。一生に一度あるかどうかの晴れ舞台(ない人の方が多くはありますが...)。当日はご本人のスーツに袖を通し、「スーツは男の戦闘服」と言わんばかりに着こなした姿は「さすが」の一言。職員からも「格好良い!」との声がかれました。

佐藤様のほか町内在住の妹様、伝達者である小又勉七戸町長、役場職員の皆様、美土里会職員などが参列。町長から勲記・勲章が授与されると、少々緊張した面持ちながらもしっかりと受け取り、感慨深げな様子で勲章に視線を向けられていました。

県外在住のご家族の方にもご参列頂きたかったところですが、残念ながらコロナ禍のため来荘をご遠慮いただくことに。代わりにビデオ通話アプリ『ZOOM(ズーム)』を使用して式典の様子を中継し、リモートでご覧頂きました。

コロナウイルス関連はじめ、何かと暗い話題が多い昨今。当法人サービスのご利用者が国から旭日章を受章されたという明るいニュースに、私たちの気持ちも晴れやかになりました。改めて佐藤様、ご家族の皆様、受章おめでとうございました!

令和二年八月、大きなニュースが飛び込んできました。特別養護老人ホーム美土里荘をご利用されている佐藤吉也様が、何と高齢者叙勲の対象となり、国から旭日章を受章されること。思いも寄らない嬉しいお知らせに職員一同もびっくり！同九月一日付で叙勲(じょくくん)が決定、東奥日報などでメディアでも掲載されました。

その後は窓口となった七戸町役場総務課、県外在住のご家族と連絡調整を重ね、同十月十四日、ご利用されている特別養護老人ホーム美土里荘にて叙勲伝達式が行われました。一生に一度あるかどうかの晴れ舞台(ない人の方が多くはありますが...)。当日はご本人のスーツに袖を通し、「スーツは男の戦闘服」と言わんばかりに着こなした姿は「さすが」の一言。職員からも「格好良い!」との声がかれました。

佐藤様のほか町内在住の妹様、伝達者である小又勉七戸町長、役場職員の皆様、美土里会職員などが参列。町長から勲記・勲章が授与されると、少々緊張した面持ちながらもしっかりと受け取り、感慨深げな様子で勲章に視線を向けられていました。

県外在住のご家族の方にもご参列頂きたかったところですが、残念ながらコロナ禍のため来荘をご遠慮いただくことに。代わりにビデオ通話アプリ『ZOOM(ズーム)』を使用して式典の様子を中継し、リモートでご覧頂きました。

## 旭日章

特別養護老人ホーム美土里荘



職員コラム

長久保 紗紀 (ながくほ さき)

グループホーム 介護職員

今回は、グループホームとデイサービスセンターの職員を紹介いたします。



コロナ禍で外出できないため、家中で過ごすことが多くなりました。好きな物を好きなだけ食べゴロゴロしている生活が続き太り始めたのでダイエットに力を入れています。普段からよく見るユーチューブのダイエット動画を見て、筋トレや食事管理、プロテイン摂取など自分がやったことのない事に挑戦しています。スクワット、腹筋をメインに筋トレしており、一日一か所を鍛えるようにしています。始めたばかりでまだ成果は見られませんが、毎日欠かさず行って目標達成できるよう頑張りたいと思います！

岡頭 浩子 (たがしら ひろこ)

デイサービス 梓 看護職員



・年齢は？ 五十二歳  
・血液型は？ A型  
・趣味は？ 思いっかないです(笑)  
・特技は？ 寝落ちです  
・好きな芸能人は？ 佐藤健  
・好きな食べ物は？ 桃・シャインマスカット  
・嫌いな食べ物は？ 柿と無花果  
・休日の過ごし方は？ 家でだらだらしています

・自分の好きな所は？ ないですね  
・自分の嫌いな所は？ 自分自身の体型です  
・なぜ美土里会に就職しましたか？ 自宅から美土里会までの通勤距離が短いから  
・美土里会の第一印象は？ 緑がいっぱいあるなあ  
・これからの抱負をお願いします 体重を元に戻すために頑張ります

お知らせ

LINE

美土里会公式LINE開設！

このほど、美土里会公式LINE(ライン)を始めました！お知らせのほか、今後はビデオ通話機能を使っておオンライン面会も検討しています。登録お待ちしています！



ピッと登録！

グループホーム 櫛

コロナウイルスの影響で今年は七戸秋祭りも中止、敬老会もご家族と一緒に祝うことが出来なかったため、初めての試みでしたが、九月十八日に『秋まつり』を行いました。ヨーヨー釣り・千本釣り・射的ゲームのほか、ミニ屋台ではお好み焼きやチョコバナナを用意し楽しみました。ゲームをしている時は皆さん童心に返ったような笑顔でした。日暮れ間近には駐車場では花火大会も開催、皆さんとても喜ばれており、思い出深い一日となりました。



九月十六日、特養とグループホーム合同で夜間想定避難訓練を実施しました。当日は消防署職員が立ち会い本番さながらの訓練だったこともあり、参加職員は一樣に緊張した面持ち。火元の場所の確認に手間取りながらも、職員同士の声かけ・確認、ご利用者の誘導など実際の状況を想定しながら背中に汗をかくほど必死に行いました。終了後に消防署員から講評をいただいた後は消防車からの放水を披露。大迫力の放水に、ご利用者だけではなく職員も「凄い！」と興奮していました。定期的に訓練を行い、イザという時に迅速に行動できるよう努めていきたいと思っています。中部上北中央消防署の皆さん、ありがとうございました。

デイサービスセンター 梓

デイサービスでは毎月誕生会を行っています。先月も九月生まれの方のお祝いをしました。お誕生日を迎えた方に元気で長生きの秘訣を聞くと、「好きなこととして過ごしている」「食べたものだけ食べている」とのお話が聞けました。ぜひ見習いたいと思います(笑)。この日は誕生月の方に歌を歌ってもらいました。皆さん歌が上手で聞きほれてしまいました。これからも皆さん元気で長生きして、そして美土里荘デイサービスに休まず来て下さいね！



特別養護老人ホーム 美土里荘

九月九日、コロナ禍の為、美土里荘恒例のフェスティバルが実施出来なかったのですが、特養だけの夏祭りを実施しました。職員が一生懸命に作ったモグラたたきや魚釣り、射的などは皆さん時間を忘れるほど夢中になっていました。また秋の風を感じながらノンアルコールのビールや酎ハイを楽しみ、焼き鳥や焼きトウモロコシを「美味しい美味しい」と言いながら頬張る方が多かったのが印象的でした！夜には少しですが花火も行い、皆さん「楽しかった」ととても喜ばれていました。



九月二十三日、敬老会を行いました。白寿百歳の方三名、卒寿九十歳四名、米寿八十八歳四名、傘寿八十歳二名、喜寿七十七歳二名の皆さんの長寿を祝いました。表彰式では涙を流すほど感激される方も。職員のアトラクションではトラジヨサンバ(虎丈様のサンバ版)などをご利用者と一緒に踊ったりし、大盛り上がりでした。利用者様から「一番最初からもう一回見たい。」と嬉しい声。その後の会食ではご馳走を前に「わあー、すごい！」といった笑顔が見られるご利用者もいらっしゃいました。もちろん味も満点でしたよ。皆様、いつまでもお元気で！



編集後記

長引く新型コロナウイルス感染症...とうとう青森県でもクラスターが発生し、あっという間に感染が拡大しました。自分も「田舎だから大丈夫だろう」という気持ちがあり、たまたま近所のコンビニにマスクを着けずに出かけることがありまして。だめですね。こういうちょっとした気のゆるみが感染の始まりになります。これからインフルエンザの流行時期もやってきますので、うがい、手洗い、消毒、マスクを忘れず、また発酵食品で免疫力をアップし、まずはこの冬を何事もなく乗り越えたいと思います。(手)